

「やさしい 第4類消防設備士」 おわびと訂正

本書の掲載内容に下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くおわび申し上げます。初版時からの訂正を載せております。お手持ちの本では修正されている可能性もございます。

頁	箇所	誤	正																																				
71	図 1-16 (b)(c)	$\frac{\pi}{4}$	$\frac{\pi}{2}$																																				
94	条件(抜粋) 3.	※「○自動火災報知設備…」の項の次に右の項を追加します。	○ガス漏れ火災警報設備(特防と法で定める温泉採取設備のみ)																																				
106	表 2-4 の(2)/b 欄	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⋮</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>イ</td> <td>⋯</td> <td rowspan="4">床面積 100 m² 以上</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ハ</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ニ</td> <td>⋯</td> </tr> </table>				b				⋮	2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上	□	⋯	ハ	⋯	ニ	⋯	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⋮</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>イ</td> <td>⋯</td> <td rowspan="4">床面積 100 m² 以上</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ハ</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ニ</td> <td>⋯</td> </tr> </table>				b				⋮	2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上	□	⋯	ハ	⋯	ニ	⋯
			b																																				
			⋮																																				
2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上																																				
	□	⋯																																					
	ハ	⋯																																					
	ニ	⋯																																					
			b																																				
			⋮																																				
2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上																																				
	□	⋯																																					
	ハ	⋯																																					
	ニ	⋯																																					
109	(2) 1,8 行目	2 項	2 項(ニを除く)																																				
272	ポイント No.35	火災等	火災灯																																				
280	例題 3 解答 設問 2 d	遮光版	遮光板																																				
286	① 1	火災側にする	試験側にする																																				
295	条件 1	4.2m	3.8m																																				
299		4.2m なので、「4m 以上」となり感知面積は②の 35m ²	3.8m なので、感知面積は①の 70m ²																																				
	事務室	64÷35=1.828…より、繰り上げて 2 個	感知器 1 個の感知面積 70m ² で十分カバーでき、1 個																																				
	会議室	40÷35=1.142…より、繰り上げて 2 個	同じく 1 個																																				
	倉庫	り、感知器 1 個の感知面積 35m ² で十分カバーできるので、	るので、同じく																																				

316	表の(2)/b 欄	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⋮</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>イ</td> <td>⋯</td> <td rowspan="4">床面積 100 m² 以上</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ハ</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ニ</td> <td>⋯</td> </tr> </table>						b				⋮	2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上	□	⋯	ハ	⋯	ニ	⋯	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>b</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>⋮</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">2</td> <td>イ</td> <td>⋯</td> <td rowspan="4">床面積 100 m² 以上</td> </tr> <tr> <td>□</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ハ</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>ニ</td> <td>⋯</td> </tr> </table>						b				⋮	2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上	□	⋯	ハ	⋯	ニ	⋯
					b																																						
			⋮																																								
2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上																																								
	□	⋯																																									
	ハ	⋯																																									
	ニ	⋯																																									
			b																																								
			⋮																																								
2	イ	⋯	床面積 100 m ² 以上																																								
	□	⋯																																									
	ハ	⋯																																									
	ニ	⋯																																									

以上